

(法第28条第1項関係「前事業年度の事業報告書」)

令和4年度の事業報告書
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人
竹田市観光ツーリズム協会

令和4年度は、変異を続ける新型コロナウイルス感染症の影響は残るものの、市内行事もたけた竹灯笼「竹楽」、「岡藩城下町雛まつり」含め、諸行事が通常開催されるなど、竹田への観光客増加傾向になりアフターコロナの様相漂う1年となった。

一方、続くコロナの影響を強く受けた観光業界においては労働者不足が進み、今後、観光客の回復が見込まれる中、労働者の確保が大きな課題となっている。長引くウクライナ情勢を発端とする物価高騰も相まって、竹田市の観光関連事業者にも大きな影響を与え、価格転嫁が進まない中、労働者確保や利益の確保に暗い影を落とし続けた。

協会は、今年度より協会の一部となった「竹田キリシタン資料館」の入館有料化や協会旅行センターと連携した新しい取り組みを創造し、事業の継続にむけ動き始めた。

また、当協会は経験や独自のアイデアをもって、地域イベントへの協力や観光客誘致に貢献をするべく、協会の理事役員の中より、メンバーを選び「THEたけ旅サポーター」を結成した。「竹楽」や「岡藩城下町雛まつり」等に積極的に参加し協力を行うと共に、大分・福岡共同開催の、JRのDCキャンペーンに向け行政と連携し活動をはじめた。

JNTOの推計によると、2022年1～12月の入国者数は3,832,110人となり、コロナ前2019年の入国者数は31,882,049人で外国人の回復には程遠い数値であるが、2023年1～3月の入国者数については前年同月比4,764%の4,790,272人となり、入国制限緩和に伴い訪日外国人の数は回復傾向が顕著な数値となっている。(2019年同月比54.7% 8,053,797人)

竹田市への観光客動向は以下の数値が報告された

2022年度 観光客数 2,688,306名(2019年比91.9%、前年比119.4%)
日帰客数 2,511,051名(2019年比92.9%、前年比117.8%)
宿泊客数 177,255名(2019年比79.4%、前年比147.1%)

[内訳] 竹田:16,425名(2019年比91.4%、前年比124.4%) 萩:2,727名(2019年比46.0%、前年比323.4%)

久住 96,158名(2019年比75.2%、前年比162.9%) 直入 61,945名(2019年比86.5%、前年比130.6%)

令和4年度は、日帰りの個人・家族旅行は引き続き堅調な増加傾向にあり、コロナ前に戻りつつあるが、宿泊者数については前年対比において、全地区とも驚異的な伸び率になっている。しかし、竹田地区を除き、2019年(コロナ拡大前)対比においては、回復傾向にばらつきがあり、全面回復には今しばらくの時間を要する数値が報告された。

●旅行センター事業

自主財源確保事業である旅行センター事業は、観光客数回復の兆しはあるものの、団体の動きは鈍く、前年度に続き、雇用調整助成金や事業復活支援金を活用し減収分を補いつつ観光誘致事業を行った。

観光客誘致事業に関しては、JAFとの連携にて非接触型スタンプラリーを実施し、個人客誘致を行った。また、観光庁の補助事業を活用し日本航空と連携し、新しい着地型旅行ブランド「とびきりの旅!竹田」を開発し、JRディステーションキャンペーンに向け看板商品の造成や、旅行会社向けの旅行商談会に積極的に参加しプロモーション活動を行った。

観光情報発信事業については、令和3年4月より運用を開始した新しい協会WEBサイトを活用し旅行者に有用な竹田の今を届けるため、スタッフコラム機能による観光情報発信や、観光情報誌、メディアへ情報提供・対応を展開した。

また、協会は、観光案内窓口の有効利用を進めるため久住(ガンジー牧場内)と萩(萩の里温泉内)に大分県内で初となるオンライン(遠隔)接客システムを導入し、情報発信の機会を増やし、ロコミ拡大による新規顧客やリピーター獲得を狙い新型コロナウイルス終息後の観光客誘致につながる協会活動を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
地域資源を活用した観光・交流事業の促進	1. 屋外資源を利用したプログラムの情報発信強化 「健康ながゆ旅」 「風の旅」 「カモシカ号」 2. ふるさと納税 3. 各エリアイベント連携 4. 「The たけ旅サポーター」の活動 5. やまなみハイウェイ観光連絡協議会	10/16. 2. 23. 29. 30. 11/5 4/23. 5/15. 8/8 通年 通年 11月・3月	竹田市 竹田市 竹田市 竹田市	1名 1名 4名 1名 12名 11名 1名	36名 7名 159名 不特定多数	(1, 266, 472)
観光宣伝及び観光客誘致に関すること	1. 観光キャンペーン事業 JAFスタンプラリー 2. 周遊型の仕組みづくり 登山バス運行 3. その他支出 TAO連携「夏フェス2022」 神原事業	7月～9月 5月～6月 9月～11月 8月 通年	竹田市 竹田市 竹田市 竹田市	2名 6名 4名 1名	2,041名 811名 3,956名 不特定多数	(10, 998, 053)
観光・交流情報をはじめ、地域の総合的な情報の提供に関すること	1. WEBでの情報発信(スマホ対応・facebookを利用しファンクラブ型情報発信) 2. パブリシティを活用した情報発信	通年	竹田市 竹田市	2名 2名	不特定多数	(5, 804, 450)
観光・地域づくり事業に係る調査・研究にあたること	温泉を利用し、健康づくりを行い、温泉療養保健制度を実施し保健給付を行う。	通年	竹田市	4名	保健給付 宿泊 利用者名	(3, 321, 798)

観光・交流に係る人材育成に関すること	おもてなし観光ガイド ドタクシーモニター ツアーガイド 実施に至っていない						(0)
観光施設等の運営・管理の受託に関すること	竹田市から指定を受けて下記観光施設の受託管理を行った。 ・長湯温泉道の駅	通年	竹田市	2名	研修室 人 調理室 人		(145,444)
観光・地域づくり関係期間・団体との連絡調整に関すること	各エリア連携事業 竹田キリシタン資料館の効果的な運営 ・館長アテンド ・クリスマスコンサート ・キリシタン検定	通年 10月～11月 12月23日 2月	竹田市 竹田市 竹田市 竹田市	8名 1名 7名 1名	不特定多数 84名 130名 38名		(17,183,415)
竹田市の特産品等の販売促進に関すること	食・特産品開発 「竹田八味」 生産体制を模索中 販売開始に至っていない						(2,800)
旅行業法に基づく旅行事業	1. 募集型企画旅行 九州初、日本航空様と連携したCAがアテンドする特別の観光タクシープラン 2. 受注型企画旅行	10月～11月 通年	竹田市 市外	1名 1名	102名 不特定多数		(26,621,352)
合計							65,343,784

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(円)
駐車場に関する事業	直入駐車場管理	通年	竹田市	2名	420,000
物品販売に関する事業	JR竹田駅構内にて地元の銘菓を中心に新聞などを販売した。	通年	竹田市	2名	109,220
レンタル事業	竹田市より委託を受け、竹田支部・直入支部にて観光客へレンタサイクルを貸出。	通年	竹田市	4名	36,240

(備考)

- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。

法人名：NPO法人竹田市観光ツーリズム協会

活動計算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位：円)

科 目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合 計
I 経常収益			
1. 受取会費	4,740,000		4,740,000
正会員受取会費	4,740,000		4,740,000
賛助会費受取会費	0		0
2. 受取助成金	30,778,000		30,778,000
竹田市補助金	30,778,000		30,778,000
その他補助金	0		0
3. 事業収益	47,334,386	637,450	47,971,836
地域資源事業収益	614,311		614,311
誘致事業収益	11,557,995		11,557,995
観光交流事業収益	0		0
調査研究事業収益	4,236,998		4,236,998
育成事業収益	5,000		5,000
観光施設受託事業収益	321,270		321,270
連絡調整事業収益	1,175,200		1,175,200
特産品の販売促進事業	0		0
旅行事業収益	29,423,612		29,423,612
駐車場事業収益		336,000	336,000
物品販売事業収益		167,750	167,750
レンタル業収益		133,700	133,700
4. その他収益	4,454,669	143	4,454,812
受取利息	0	143	143
雑収益	4,454,669	0	4,454,669
経常収益計	87,307,055	637,593	87,944,648
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
給料手当	15,602,422		15,602,422
臨時雇賃金			
法定福利費			
人件費計	15,602,422		15,602,422
(2)その他経費			
業務委託費	12,469,936		12,469,936
仕入代	25,789,436	109,220	25,898,656
福利厚生費	0		0
報償費	20,000		20,000
旅費交通費	168,514		168,514
通信運搬費	760,051		760,051
リース代	1,926,173	420,000	2,346,173
諸会費	214,335		214,335
地代家賃	1,188,000		1,188,000
車両燃料費	252,718		252,718
水道光熱費	510,992		510,992
租税公課	23,500		23,500
新聞図書費	11,000		11,000
支払手数料	329,084		329,084
負担金	2,054,700		2,054,700
修繕費	547,140		547,140
接待交際費	128,030		128,030

消耗品費	415,082		415,082
広告宣伝費	2,006,396		2,006,396
荷造運賃	715		715
雑費	0	36,240	36,240
その他支出	925,560		925,560
その他経費計	49,741,362	565,460	50,306,822
事業費計	65,343,784	565,460	65,909,244
2. 管理費			
(1)人件費			
給料手当	13,524,548		13,524,548
法定福利費	3,991,555		3,991,555
人件費計	17,516,103		17,516,103
(2)その他経費			
福利厚生費	21,980		21,980
旅費交通費	726,306		726,306
通信運搬費	796,477		796,477
荷造運賃	81,660		81,660
水道光熱費	0		0
リース代	368,475		368,475
諸会費	395,279		395,279
地代家賃	35,000		35,000
車両燃料費	501,667		501,667
租税公課	23,100		23,100
支払手数料	149,244		149,244
修繕費	47,300		47,300
新聞図書費	42,000		42,000
報償費	385,000		385,000
接待交際費	47,288		47,288
委託費	30,000		30,000
会議費	283,670		283,670
消耗品費	127,386		127,386
退職金積立	300,000		300,000
その他支出	26,092		26,092
雑損失	4,000		4,000
その他経費計	4,391,924		4,391,924
管理費計	21,908,027		21,908,027
経常費用計	87,251,811	565,460	87,817,271
当期経常増減額	55,244	72,133	127,377
Ⅲ経常外収益			
1. 固定資産売却益			
2. 過年度損益修正益			
経常外収益			
Ⅳ経常外費用			
経常外費用計			
経理区分振替額	72,133	-72,133	0
税引前当期純利益	127,377		127,377
法人税等	71,000		71,000
当期純利益	56,377		56,377
前期繰越正味財産額	21,014,175		21,014,175
次期繰越正味財産額	21,070,552		21,070,552

貸借対照表

(単位：円)

令和5年3月31日

科 目	金 額	
I 資産の部		
流動資産		
現金預金	11,624,093	
未収入金	12,094,829	
仮払金	438,892	
未収消費税	949,400	
流動資産合計		25,107,214
固定資産		
(1)有形固定資産		
工具器具備品（カウンター工事）	208,321	
有形固定資産計	208,321	
(2)無形固定資産		
ソフトウェア	0	
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
旅行業登録保証金	2,200,000	
投資その他の資産計	2,200,000	2,408,321
資産合計		27,515,535
II 負債の部		
流動負債		
未払金	6,016,914	
未払消費税	0	
未払法人税	71,000	
預り金	357,069	
流動負債合計		6,444,983
固定負債		0
負債合計		6,444,983
III 正味財産の部		
基金積立		
旅行基金積立	3,000,000	
弁済積立金	2,000,000	
基金積立計	5,000,000	
正味財産		
当期純利益金額	56,377	
前年度正味財産	21,014,175	
正味財産合計		21,070,552
負債及び正味財産合計		27,515,535